

派遣先所属 宮城県気仙沼地方振興事務所 農業農村整備部
氏 名 高橋 吉浩（たかはし よしひろ）
派遣期間 平成29年4月2日～令和4年3月31日

1 派遣業務の内容、現況

派遣先の気仙沼地方振興事務所農業農村整備部では、主に気仙沼市・南三陸町の復興交付金「農山漁村地域復興基盤総合整備事業」による気仙沼地区(4工区)・南三陸地区(2工区)のほ場整備事業を担当することになり、宮城県職員と共に、区画整理付帯工事などの発注や、事業完了にむけて各工区ごとの合同説明会を開催し、必要な付帯工事等の取りまとめを行っています。

震災から10年8ヶ月が過ぎ、気仙沼管内の復旧復興は順調に進んでいますが、残工事の発注・施工管理、工事完了地区の市町への財産引き渡しや事務手続きなど、全ての完成にはもう少し時間がかかりそうです。

派遣先における他の都道府県からの派遣職員は、令和元年度より私一人となってしまいましたが、職場の皆さんとコミュニケーションを取りながら仕事に取り組んでいます。



農山漁村地域復興基盤総合整備事業「気仙沼地区・杉ノ下工区 作付け状況」

2 被災地の復旧・復興の状況

気仙沼管内における農地の災害復旧状況は、被災面積1,130haに対して着手面積が1,130ha、着手率が100%、そのうち完成面積は1,130ha、完成率は100%となっています。(令和3年4月1日公表(令和3年3月末時点))なお、農地復旧の完了は、気仙沼市が平成29年度、南三陸町が令和元年となっています。

農業用施設の災害復旧状況は、復旧予定 14 地区のうち気仙沼市は 11 地区が平成 29 年度に完成、南三陸町は 3 地区が平成 30 年度完成となっています。

農地海岸の災害復旧状況は、復旧予定 19 ヶ所のうち気仙沼市は 7 ヶ所、南三陸町は 12 ヶ所のすべてが平成 29 年度に完成しています。



農山漁村地域復興基盤総合整備事業「南三陸地区・泊浜工区 南三陸ねぎ」

3 被災地へ派遣となって感じたこと

宮城県へは全国から復興支援のための職員派遣があり、多くの農業土木技術職員と共に仕事をさせていただきました。このことにより様々な考え方に触れ、いろいろな地域の農業事情を知ることができ、貴重な体験を得ることができました。さらには人脈が大きく広がったことにより、問題解決の手掛かりとなる情報・考え方を収集できる可能性も大きく広げることができました。これまでの宮城県への派遣経験を生かし、被災農地の復旧と地域農業の復興へ向けて微力ではありますが、引き続き業務に邁進したいと思います。